

令和5年度 福井支部保険者機能 強化予算について

支部保険者機能強化予算の概要

各支部が地域性を踏まえた独自の取り組みを意欲的に行うことで、基盤的保険者機能を一層発揮できるよう、令和元年度から創設された予算。

予算区分	予算枠 (全体)	予算枠 (支部)	
		予算枠 (支部)	特別枠※
支部医療費適正化等予算	10億円	7.75億円 全体予算のうち8億円を、全支部一律に定額部分600万円を設定したうえで、残りを加入者数で按分して加算し、効率化分(3%)を差し引いた額	2.25億円 (全体予算のうち2億円と各支部の前年度予算枠から3%効率化した0.25億円を合わせた金額)
支部保健事業予算	50億円	48.8億円 50億円を50歳以上の加入者数で按分したうえで、効率化分(3%)を差し引いた額	1.2億円 (各支部の前年度予算枠から3%効率化した金額)

※「特別枠について」

支部保険者機能強化予算の取組に意欲的な支部に対し、通常の予算に追加して予算措置を行うもの。エビデンスを踏まえた自支部の課題解決に向けた取組であり、かつ医療費適正化または加入者の健康増進に資する取組を対象とする。

令和5年度 福井支部保険者機能強化予算

予算区分・分野		福井支部 予算枠	福井支部予算（※）		特別枠	福井支部 特別枠予算（※）	
支部医療費適 正化等予算	医療費適正化 対策経費	9,637千円	2,556千円	9,468千円	2,380千円	0円	0円 (年度中でも 要求可能)
	広報・意見発 信経費		6,912千円			0円	
支部保健事業 予算	健診経費	29,747千円	16,520千円	29,726千円	7,360千円	0円	7,189千円
	保健指導経費		2,898千円			0円	
	重症化予防経 費		5,660千円			0円	
	コラボヘルス事 業経費		2,469千円			7,189千円	
	その他の経費		2,179千円			0円	

(※)1,000円未満切り上げ

令和5年度福井支部保険者機能強化予算計画（案）

■ 支部医療費適正化対策等予算

分野	通番	区分	事業名	内容	備考	5年度予算 (計画)
医療費適正化対策経費	1	新規	ジェネリック医薬品希望シールの配布	<ul style="list-style-type: none"> ・けんぽPlusに若年層のジェネリック医薬品促進チラシと合わせ、子ども向けジェネリック医薬品希望シールを同封。チラシ裏面をシール申込書とし、希望者に配布。 ・市町でのこども医療費受給者証交付時に配布。 		808,720円
	2	継続	市町と連携したジェネリック医薬品使用促進にかかる広報	親世代に向けたジェネリック医薬品使用促進チラシを作成し、県内全市町に配付、子ども医療費受給者証の発送時に同封を依頼。	令和4年度は県内9市のみだった事業に8町を加え県内全市町で実施。	308,000円
	3	継続	新生児を対象としたジェネリック医薬品使用促進・医療費適正化にかかる広報	新たに新生児を扶養した被保険者に対し、ジェネリック使用促進及び子育て世代の健康リテラシー向上のため、医療費適正化情報等を掲載した冊子にジェネリック医薬品希望シールを同封して送付。		1,438,800円
	4	終了	新聞や県の子育て支援サイトによるジェネリック医薬品使用促進にかかる広報	新聞の子供向け記事欄と県の子育て支援サイトに、ジェネリック医薬品使用促進に関する記事を掲載。	【終了理由】 新聞はプレスリリース、県の子育て支援サイトは県との連携によりそれぞれ費用をかけず掲載可能と判断したため。	
	小 計					

令和5年度福井支部保険者機能強化予算計画（案）

■ 支部医療費適正化対策等予算

分野	通番	区分	事業名	内容	備考	5年度予算 (計画)
広報・意見発信経費	5	継続	納入告知書を利用した広報	全事業所に対し様々な広報を実施するため、日本年金機構から毎月送付される保険料納入告知書に広報チラシを同封。		1,609,300円
	6	継続	メールマガジン記事作成	メールマガジンの記事作成を業者に委託。		726,000円
	7	継続	外部媒体活用による広報	多数が接する機会が多い外部媒体を活用して様々な広報を実施。(新聞、TV、インターネット、タウン誌等)	令和4年度は福井新聞（健康経営）、ハピリンビジョン（インセンティブ）にて実施。広報媒体の拡大及び広報内容に医療費適正化やジェネリック医薬品を追加。	4,576,000円
	8	終了	保険証の適正使用周知のための事業所へのポスター配付	退職時の保険証返却など保険証の適正使用についてのポスターを作成し事業所へ配付。	【終了理由】 一定数の事業所には配付が完了し、今後は本人及び事業所への同時案内に注力するため。	
	9	終了	インセンティブ制度等の周知	事業所ごとにインセンティブ指標の実績を掲載した「インセンティブレポート」及びインセンティブ制度や医療費適正化にかかるチラシを事業所へ送付。	【終了理由】 支部で作成・送付するため。	
	小 計					
支部医療費適正化対策等予算 合計						9,466,820円
福井支部予算枠						9,637,000円

令和5年度福井支部保険者機能強化予算計画（案）

■支部保健事業予算（健診）

分野	通番	区分	事業名	内容	備考	5年度予算 (計画)
健診 経費	1	新規	がん検診と同時実施の特定健診の周知	連携協定を結ぶ自治体と密に連携し、住民健診のDMを上期・下期の2回に分けて送付。		1,000,000円
	2	継続	外部委託による事業者健診データ取得	新規同意書等取得業務、媒体等の提出依頼及びデータ化及び生活習慣病予防健診への切替勧奨。		7,500,000円
	3	継続	特定健診未受診者に対する集団健診の実施	自己負担額無料の特定健診に、無料オプション検査及び健診当日の特定保健指導をセットとした集団健診を3つの時期に分けて実施。	実施回数を令和4年度の2回から3回に増やして実施。	6,000,000円
	4	継続	生活習慣病予防健診及び特定健診にかかる広報	年次案内等に同封するチラシの作成。		750,000円
	5	継続	治療中の者の検査結果情報提供料	治療中で健診を受けない人の血液検査結果等を医師会から受理。		500,000円
	6	継続	事業者健診結果データ取得	事業者健診結果データ作成料		770,000円
	小 計					

令和5年度福井支部保険者機能強化予算計画（案）

■ 支部保健事業予算（保健指導／重症化予防）

分野	通番	区分	事業名	内容	備考	5年度予算 (計画)
保健指導経費	7	新規	被保険者に対する特定保健指導の遠隔面談分割実施に係る業務委託	特定保健指導を健診当日に実施するための人員が確保できない健診実施機関において、協会支部が契約締結した遠隔面談の実施が可能な特定保健指導機関が保健指導を実施。		1,100,000円
	8	継続	中間評価時の血液検査費	保健指導実施後の血液検査。		495,000円
	9	継続	事務経費	医師謝金、保健指導用データ等送料、保健指導用パンフ作成、事務用品、参考図書等。		1,154,000円
	10	継続	保健指導推進経費	前年度実績を上回った実施機関に対するインセンティブ。		148,500円
	小 計					
重症化予防事業経費	11	継続	未治療者受診勧奨	チラシのデザイン及び印刷。		379,200円
	12	継続	糖尿病等重症化予防指導の対象者抽出及び各種統計情報作成	健診結果やレセプトデータから受診勧奨が必要な対象者を抽出。		3,300,000円
	13	継続	糖尿病等重症化予防指導の受診勧奨及び重症化予防指導	・上記12で抽出した対象者や、かかりつけ医により保健指導が適当と判断された者に対し、個別面談、訪問指導、集団指導等による保健指導を実施。		1,980,000円
	小 計					

令和5年度福井支部保険者機能強化予算計画（案）

■ 支部保健事業予算（コラボヘルス事業／その他）

分野	通番	区分	事業名	内容	備考	5年度予算 (計画)
コラボヘルス事業経費	14	新規	事業所カルテの作製	健診結果を見える化した「事業所健康度カルテ」の作製・配付。		928,400円
	15	継続	健康づくり宣言への参加勧奨及び健康づくりの推進	健康づくり宣言に未参加の事業所へ勧奨を実施。	健康づくり宣言案内パンフレットを基本モデルに沿うような内容に修正し作製。	660,000円
	16	継続	健康づくりポスターの作成・配布	健康ポスターを作成し事業所に配付。		880,000円
	小 計					
その他経費	17	継続	定期的な歯科健診受診に向けた取り組み	出張歯科健診、歯周病原因菌酵素活性測定付き歯科講習会及び糖尿病患者への歯科受診勧奨。	歯科講習会において、従来の簡易唾液潜血検査が検査キット販売終了のため、歯周病原因菌酵素活性測定に変更。	2,178,290円
	小 計					
支部保健事業予算合計						29,723,390円
予算枠						29,757,000円

令和5年度福井支部保険者機能強化予算計画（案）

■支部保健事業予算（特別枠）

分野	通番	区分	事業名	内容	備考	5年度予算 (計画)
コラボヘルス事業経費	18	新規	道路貨物運送業への禁煙サポート	道路貨物運送業における喫煙者に対し、県やトラック協会等との連携・協力のもと、事業所を通じて禁煙サポートを案内・実施。		1,253,890円
	19	継続	事業所での講習会開催	事業所にて講習会を実施するため講師を派遣及び教材の購入。	受講コースを拡大。	3,960,000円
	20	継続	健康アプリ（ウォーキングアプリ）を活用した運動促進	健康アプリ（ウォーキングアプリ）を活用した運動促進。		1,974,500円
	小 計					
予算枠						7,360,000円